

2100年の日本

豪雨の発生

2倍以上

滝のように降る雨(50mm以上/時間)の発生率は2倍に。逆に、雨がまったく降らない日も増えます。

猛暑日の数

40日増

猛暑日の増加だけではなく、真夏日・夏日・熱帯夜の日数は、現在よりも約70日増えます。

年平均気温

4℃上昇

神奈川県年平均気温が、現在の鹿児島県の種子島とほぼ同じ程度になります。

このままだと地球の環境はどうなるの？



5年生 武藤 こはくさん

特に、二酸化炭素の排出が主な原因といわれる気候変動が地球環境に与える影響は大きく、21世紀末にはこんなことに……

2100年の世界

砂漠化の進行

陸地の**3**分の1

すでに世界の陸地の4分の1が砂漠化しています。森林の草地化も進行します。

海面の上昇

最大**1**m

氷河が溶け出すことで海面が上昇し、水没による難民が2億8000万人出るとも言われています。

年平均気温

2.5℃上昇

「絶対に避けたい」と国際社会で言われている2℃以上の気温上昇が、現実的になってきています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



▲いろいろなところで目にするようになった、17の『持続可能な開発目標』のロゴマーク。具体的な取組みとするため、それぞれの目標に計169の達成基準を設けています。世界で起きている飢餓や紛争の根本には、環境問題が潜んでいることも少なくありません。

世界での対策の状況は？



5年生 鈴木 めあさん

気候変動を中心とする環境問題には世界規模での取組みが必要です。各国で対策が進んでいます。

発展途上国も含めた形で温室効果ガスの削減を目標に掲げた2015年の『パリ協定』での合意など、世界で関心が高まっています。その後、日本でも関連する法律の改正などが進み、「脱炭素社会」をめざした取組みが本格化しています。また、気候変動以外の環境問題も含む『持続可能な開発目標(SDGs)』が国連総会で採択されるなど、一定の成果を得ることができました。

小学生と考える

環境の話

気候変動を中心とする地球規模の環境問題が山積みになっている現代。これからの未来を担う子どもたちと一緒に、私たちに何ができるのか考えてみましょう。

問 環境上下水道課 ☎84-0314



地球規模の問題に町が取り組む理由はあるの？



5年生 中野 和馬さん

開成町が環境政策に取り組むことには、大きく分けて2つの理由があります。

1つ目は、持続可能な社会の実現のためです。環境対策は、国や都道府県に任せれば良いという考え方もできますが、全国に約1,700ある市町村が、皆そのような考え

だったとしたらどうなるでしょうか。市町村には市町村の、環境に対する責任があります。そのような考えから、町では日本初のZEB庁舎(※1)を整備しました。全ての市町村が取組みを強化すれば、持続可能な社会の可能性が見えてくると考えています。

2つ目は、住民の負担を軽減するためです。今後、環境

への配慮が今まで以上に求められる、各家庭でも負担が大きくなるのが予想されます。そこで、環境への配慮が義務化されるより先に行動を起こした人、具体的にはZEH(※2)や電気自動車を購入する人を支援することは、環境

に対する町の責任を果たすだけではなく、町民の皆さんの生活を持続可能なものにする

ことにもつながります。

また、環境に優しい行動は、生活の質の向上につながることも多々あります。もともと、開成町民は環境への意識が高く、それはまぎれもなく町の自慢です。だからこそ、もう一歩踏み込んだアクションを、できることから始めてみましょう。



開成町長 府川 裕一

※1 ゼロ・エネルギー・ビルディング。省エネ・創エネ設備によって、消費する年間のエネルギー収支をゼロにすることをめざした建物
※2 ゼロ・エネルギー・ハウス。省エネ・創エネ設備によって、消費する年間のエネルギー収支をゼロにすることをめざした住宅